

令和2年度教員活動状況評価結果について

令和3年9月13日

○本学教員活動状況評価に関する規程 及び 同実施細則に基づき、教員活動状況評価を実施しました。
当該評価の集計結果は、以下のとおりです。

◇評価結果

【総合評価】

全学		
S	19	(8.8%)
A	42	(19.4%)
B	151	(69.9%)
C	4	(1.9%)
D	0	(0.0%)
計	216	

【領域評価】

<教育>

全学		
A	46	(22.0%)
B	159	(76.1%)
C	3	(1.4%)
D	1	(0.5%)
評価対象外		
計	209	

<社会活動>

全学		
A	34	(16.0%)
B	151	(71.2%)
C	20	(9.4%)
D	7	(3.3%)
評価対象外		
計	212	

<センター等業務(コーディネート)>

全学		
A	4	(80.0%)
B	1	(20.0%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外		
計	5	

<センター等業務(調査研究・研究開発等)>

全学		
A	2	(33.3%)
B	4	(66.7%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外	0	(0.0%)
計	6	

<研究>

全学		
A	49	(23.4%)
B	119	(56.9%)
C	28	(13.4%)
D	13	(6.2%)
評価対象外		
計	209	

<管理・運営>

全学		
A	56	(27.9%)
B	131	(65.2%)
C	13	(6.5%)
D	1	(0.5%)
評価対象外		
計	201	

<センター等業務(学生指導・学生支援等)>

全学		
A	5	(45.5%)
B	6	(54.5%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外		
計	11	

<センター等業務(企画立案・管理運営等)>

全学		
A	8	(72.7%)
B	3	(27.3%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外		
計	11	

(単位:人)

※端数処理の都合上、各評価の割合の合計が100%にならない場合がある。

(評語等の説明)

- S: 活動状況が極めて良好である
- A: 活動状況が大変良好である
- B: 活動状況が良好である
- C: 活動状況がやや不十分である
- D: 活動状況が不十分である

※領域評価において採用期間や教育免除等の特段の理由がある場合、「評価対象外」としている。

◇評価対象者

専任の教授、准教授、講師、助教
※学部長を含む。

※採用から3年未満の教員について、配置が学部の場合は学部長、全学センターの場合は学長が指名する者が学長の了承を得て、本評価の対象者から除くことができる。

◇評価項目

教育、研究、社会活動、管理・運営の各領域

※ただし、教員の職務内容の特殊性を鑑み、全学センターの教員及び学部の一部の教員に限り、以下の領域に全て又は一部を差替えることができる。
(細則第5条第1項)

センター等業務(コーディネート)、センター等業務(学生指導・学生支援等)、
センター等業務(調査研究・研究開発等)、センター等業務(企画立案・管理運営等)

◇対象期間

教育、社会活動及び管理・運営領域・・・過去3年
研究領域・・・・・・・・・・・・・・・・・・過去5年
各センター等業務・・・・・・・・・・・・過去3年